



国会周辺で上がる「金権政治をつぶそう」怒りの声 自民裏金問題の解明を求めて市民団体が集会



第213通常国会が2024年1月26日、招集された。東京・永田町の国会周辺では、自民党派閥の政治資金パーティー裏金事件の真相を求める集会が開かれ、野党の国会議員や市民団体メンバー約250人（主催者発表）が、「派閥解消なんかでごまかされない」「自民党の金権政治をつぶそう」などと声を上げました。

同集会では立憲民主や共産、社民など野党各党の国会議員らが交代でマイクを握り、「裏金について説明しないまま、派閥を解消して一部の議員を辞任させただけで終わろうとしている」関連する議員は全員、国会で証人喚問するべきだ」と訴えました。1月26日 東京新聞

県勤労協が2024年に向けて活動をスタート 改憲阻止・反戦・増税・反原発を旗印に。

県勤労協幹事会は2024年1月26日、清水勤労協事務所で幹事会を開催しました。幹事会の冒頭に静岡県勤労者協議会連合会の堀内武治会長は、①能登半島地震による死者数は1月25日時点で236人に達した。しかし、依然として行方不明者の救出も難航している事から増加する模様である。ここに県勤労協としても心からのご冥福を申し上げます。私たち県勤労協も微力ではございますが、今後も活動を通じて「復興に向けた支援の輪」を拡大していく決意です。

②能登半島地震に関しては、岸田自公政権の被災者対策を含めて「極めて遅く、対応が悪い」との批判が相次いで出されています。その特徴的なのが『復興・復旧に補正予算を組まず予備費で対応』したことです。



政治決戦の時は、改憲阻止を旗印に『立憲野党の共闘と協力体制』を築こう！

国会の動向は不透明ですが、国会解散＝衆議院選挙の時期は『今秋の自民党総裁選挙前後』と言われています。しかし、私たちは自民党の裏金問題に象徴される様に①「金権腐敗体質を絶対に許さない運動」を地域から展開していくこと。②その為には、各地区勤労協からの「小さな運動を引き続き展開していこう」。③更に、岸田自公政権が押し進めている「新たな戦前づくり」に強く反対し、『改憲阻止を旗印に、立憲野党の共闘と協力体制』を各地域から築き、総選挙闘争で勝利していく為に奮闘しよう。一と、力強く訴えました。

その後、幹事会では以下議題を討議して確認しました。

1. 県政懇談会

- ◆ 日時は2月～3月にかけて実施する。現在、県当局と事務局で日程を調整中。
- ◆ 議題は、「2024年問題」「少子化対策支援事業の在り方について」「介護保険制度の課題」

2. 第1会全国勤労協交流会

- ◆ 日時 2024年9月29日(日)14時30分～9月30日(月)11時
- ◆ 場所 長野県飯田市満豪開拓平和祈念館
- ◆ 参加方法 県勤労協としてマイクロバスを借りて参加します。具体的な要請は別途。

3. 県勤労協連合会の組織検討について

- ◆ 組織検討委員会は2024年4月頃開催し、第62回静岡県勤労者協議会定期総会における「方針案」を検討する予定でいます。

※関連文書は2024年1月17日の東京新聞で紹介していました。

能登半島地震の復興・復旧に補正予算を組まず予備費で対応・・・使い道は意のまま「便利な財布」

政府は1月16日、能登半島の復興・復旧に備え、2024年度予算案の予備費を1兆円に倍増する変更を閣議決定した。被災地には財政支援が不可欠だが、予備費の増額のみで補正予算を編成しないのは異例。新型コロナ禍を契機に国会の議決を経ずに閣議だけで使い道を決められる予備費が急拡大し、政府の「便利な財布」が常態化している。(山田晃史)

◆過去は1～2カ月で「補正予算」をスピード成立

| 財政 主な 地震 災害と 政府 の 対応 | 地震名 | 発生 | 予算措置 |
|--|---------|-------------|--------------------------|
| | 能登半島地震 | 2024年 1月 1日 | 約2週間で24年度予備費の5000億円増額を決定 |
| | 北海道地震 | 18年 9月 6日 | 約1カ月で補正予算(地震分1188億円)を編成 |
| | 熊本地震 | 16年 4月14日 | 約1カ月で7780億円の補正予算を編成 |
| | 東日本大震災 | 11年 3月11日 | 約1カ月で4兆円超の補正予算 |
| | 新潟県中越地震 | 04年10月23日 | 約2カ月で災害対策約1兆3000億円含む補正予算 |
| | 阪神大震災 | 1995年 1月17日 | 約1カ月で1兆円超の年度内の補正予算を編成 |

能登半島の復興・復旧に向け、政府は予備費で対応する。2023 年度分は既に 47 億円の支出を決め、4600 億円が残る。さらに、これから審議が始まる 2024 年度予算案で昨年 12 月の閣議から 5000 億円を積みまして倍増させる。新年度の予備費は物価高と賃上げに対策に限定した 1 兆円と合わせて 2 兆円に上り、一般会計の総額は計 112 兆 5717 億円となる。実際に使えるのは国会で予算成立後の 4 月以降だ。

③ 能登半島地震に便乗して、岸田自公政権は下記の内容を国民に強要する危険がありますので紹介します。(2024 年 1 月 10 日 東京新聞より)

能登半島地震に便乗した動きも？ 「緊急事態条項」＋自衛隊を盛り込む改憲主張。



1 月 4 日の年頭会見でも、岸田首相は「総裁任期中に改正を実現したい思いに変わりはなく、議論を前進させるべく最大限の努力をしたい。今年は条文案の具体化を進め、党派を超えた議論を加速していく」と強調していました。

昨年 12 月の衆議院憲法調査会で自民党は、緊急事態時の国会議員任期延長や衆議院解散禁止などの改憲条文案を作成するための作業機関を今国会で設置するよう提案しています。同党の改憲 4 項目では、大災害時に移動の自由など個人の権利を制限する緊急事態条

項などが、自衛隊の明記とともに盛り込まれています。愛媛大学の井口秀作教授（憲法学）は「緊急事態条項は東日本大震災の経験もあって話題になったが、今回の地震もいい事例とされてしまう危険がある」と指摘しています。

「例えば、選挙の公示日前日に今回のような地震があったとして、議員の任期延長案を主張してくるかもしれない。だが、良く考えれば、今回の地震でも選挙が難しくなるのは能登周辺だけ。全ての国会議員の任期延長が果たして必要なのか、など大災害時だからこそ冷静にみないといけない」と話す。(写真：孤立状態が続く石川県珠洲市大谷町で、被災者の診療に向かう自衛隊員=9日)

◆震災が増税のきっかけになる恐れ。



「増税メガネ」の異名を持つ岸田首相だけに、震災にかこつけて増税を諮る可能性もある。実際、東日本大震災では復興特別税が導入された。だが、このうち復興特別所得税は事実上、恒久増税化されている。「借金だらけの財政で、こんなに災害が起きているのに、災害が起きてから補正予算で対応するなど、いつも泣き面に蜂の状態に陥る。今回も国債を発行することになれば、結局その償還のための増税が必要となろう」と指摘する

るのは法制大学の小黒一正教授（財政学）だ。

「こういう事後対応にならないために事前の準備」を。

「こういう事後対応にならないために事前に対応をしておかなければならない」とし、例えば震

災を受けた地震保険の支払に、大地震に備えて政府が再保険をかける「地震再保険特別会計」を挙げる。そして「復興財源の事前積立金計など、増税前にあらかじめ整備しておくべきことは多くあり、増税はそれをしてこなかったツケに過ぎない」と話しています。

◆原発「異常なし」、きっかけに再稼働進める可能性

原発推進を掲げる岸田政権だけに、大地震でも一応は「異常なし」となったことを奇貨として、北陸の原発再稼働を進める可能性もある。震源に近い北陸電力志賀原発（石川県）と昨年12月に原子力規制委員会が運転禁止命令を解除したばかりの党挙電力柏崎刈羽原発（新潟県）だ。

国際環境NGOの満田夏花事務局長は「多くの道路が寸断された。地震と原発事故が重なった場合、避難できなくなるだろう。各原発の避難計画の現実性も問われる。志賀原発周辺のモニタリングポストも計測不能になった。柏崎刈羽原発も含め地震想定が過小評価されていないかなど検証するべきだ」と話す。



浜岡原発は地震で停止なのに、なぜリニアは安全と言えるのか？

【はじめに】 私たちは昨年12月9日、清水区において「県勤労協研究集会」を開催してきました。テーマは『リニア中央新幹線の水問題、浜岡原発の地震対策と活断層』でした。当日の研究集会に参加された会員から、本年1月の能登半島地震を踏まえて、「そもそもリニア中央新幹線は地震に大丈夫か！」との意見と質問がありました。編集者としては、明確な返答ができないので「近日中にも『勤労協ニュース』で関連記事を記載する」と、返答しました。是非とも、仲間の皆さんとご検討して下さい。

リニアのリスクは十分議論されたのか

「原発震災」を警告していた学者が「待った」をかける理由

品川ー大阪間を時速500キロ、1時間で結ぶリニア中央新幹線。政府は東京と名古屋、大阪の3大都市間を高速輸送するリニア建設の旗振りをするが、東日本大震災の14年前に「原発震災」を警告した神戸大の石橋克彦名誉教授（地震学）は「待った」をかけている。懸念するリスクについて考えてみた。（東京新聞・大杉はるか）ー以下、概略のみを紹介します。（2023年7月3日東京新聞）

◆品川ー名古屋の86%が地下。

リニアの特徴は、磁器浮上という技術面もさることながら、全長286キロ（品川ー名古屋）の86%が地下を通過する点だ。品川と名古屋駅付近の計55キロは深さ40メートル以上、長さ25キロに及ぶ山梨ー長野間の南アルプストンネルは最深1400メートルとなる。

◆「安全確保上の大きな利点」というが・・・

リニアの特徴は、磁器浮上という技術面もさることながら、全長286キロ（品川ー名古屋）の86%が地下を通過する点だ。品川と名古屋駅付近の計55キロは深さ40メートル異常、長さ25キロに及ぶ山梨ー長野間の南アルプストンネルは最深1400メートルとなる。ルートの決定は11月5日

だった。国土交通省交通政策審議会の中央新幹線小委員会が「路線延長が短くなり速達制に優れる結果、輸送時湯用が相対的に多く、建設費用が相対的に低くなる」と答申した。

決定の2カ月前に東日本大震災が起きたが、小委員会はリニアについて、JRの主張通り「地震時に電力が止まっても電磁誘導作用で軌道中心に車両が保持され、脱線を阻止できる構造」があるから「安全確保上の大きな利点がある」と認定した。

◆「地球上で一番危ない」建設場所

巨大地震による原発災害のリスクを訴えてきた石橋氏の目にはこう映った。

「国策民営で、御用学者が計画を審議し、環境破壊や事故の懸念を考えていない。リニアは原発建設の構図と重なる」

2021年に「リニア新幹線と南海トラフ巨大地震（集英社新書）を上梓した石橋氏は、リニア建設場所を「地球上で一番危ない」と訴える。南海トラフ巨大地震の直接的な影響を受けるほか、少なくとも6本の主要活断層を通過することを重く捉えるからだ。

沖合のプレート（岩盤）が西日本の下に沈み込むことで起きる南海トラフ巨大地震は最大想定でマグニチュード9、リニアが通る甲府盆地や名古屋周辺で震度6強が想定される。同様の大規模な地震は1854年以来、約170年間発生がない。

◆震災が起きたら地下の乗客をすぐ救出できるのか



「仮にリニアが2030年に開業し、今世紀いっぱい走行しているとすれば、その間に南海トラフ地震はほぼ発生する」と石橋氏は見立てる。一方、内陸の活断層による地震は「いつ起きるか分からない。明日起きてもおかしくはない」。南海トラフ地震と連動する可能性もあるという。

小委員会の答申にもあるように、地下部分が多く、U字型の「ガイドウェイ」内を走行するリニアは「地震に強い」とされている。

だが石橋氏は「平均的には地下の揺れは弱い、地質条件次第ではそうとも言い切れない。巨大地震による応力（力のかかり具合）の変化で、高圧地下水が噴射することもあり得る」と疑問視する。

JRが強調する早期地震警報システムでリニアが原則すれば、磁力が弱まって接地走行となり、車両が厳しい揺れを地面から直接受けることも指摘。車体がガイドウェイに接触し、最悪の場合は押し倒して脱線する可能性にも言及する。石橋氏は「活断層地震のリニア直撃も恐ろしいが、広範に及ぶ南海トラフ地震では、路線全域で大小さまざまな被害やトラブルが生じるだろう」と予測する。「全列車が緊急停止し乗客の避難が困難な地点も何か所も生じるだろうが、どこも地元の震災対応で手いっぱいだ。その上にリニアの乗客救出も重なれば、困るのは地元自治体だ」

◆活断層地震は「かなり小さい確率」とJR

一方でJR担当者は、リニアの車体や駅を含む設備などは南海トラフ巨大地震にも耐えられる強度があると説明。活断層地震も「かなり小さい確率」とし、「震度7想定での走行試験をし、ガイドウェイの構造を強化している」と脱線リスクも否定する。避難についても「別の車両に乗り換えてもらい安全な駅まで誘導するのが基本。対応困難な場合に限り、最後の手段として歩いて避難するこ

とになる」と語り、「トンネルは強化しているので崩落の可能性はほぼない」と安全性を強調する。ただ、リスク軽視の代償は福島原発事故で知らしめられたところだ。

大阪大学の岸本充生教授（リスク学）は「東日本大震災で『津波×原発』『津波×自動車社会』などの組み合わせによるリスクを初めて経験した。自然現象は繰り返されても、技術は新しくなるため、経験していない種類のリスクが起きることになる。日本では自然現象が原因起きる産業事故の研究が進んでいるとはいえない」と解説する。

「南海トラフ地震は当然、視野に入るリスク。リニアは地震以外にも、地下水や残土など環境影響もある。すべて並べて議論する場があつていい」

◆起ってから大慌て、起こるまでは見ないふり

大阪大学の岸本充生教授（リスク学）は「東日本大震災で『津波×原発』『津波×自動車社会』などの組み合わせによるリスクを初めて経験した。自然現象は繰り返されても、技術は新しくなるため、経験していない種類のリスクが起きることになる。日本では自然現象が原因起きる産業事故の研究が進んでいるとはいえない」と解説する。

「南海トラフ地震は当然、視野に入るリスク。リニアは地震以外にも、地下水や残土など環境影響もある。すべて並べて議論する場があつていい」

石橋氏は「ポストコロナの『脱成長』志向の世界潮流の中でリニア推進は時代錯誤だ」と主張する。「アジア太平洋戦争のころから、走り出したら止まらないのが日本。原発事故も起ってから大慌てする。起こるまでは見ないようにしている」と述べ、こう続ける「いったん工事を中止し、安全性や必要性、環境影響などを国民的議論によって改めて徹底検証すべきだ」

」

◆デスクモ

原発事故でも避難は強く懸念される。豪雪で孤立。渋滞で足止め。福島では実際に逃げ遅れた人が出た。しかし、国は軽んじる。避難計画が不十分でも原発稼働に向かう。同じ国策のリニア。甘さはないか。地下深くで取り残されるのは絶望そのもの。また「想定外」では済まされない。（榊）

核廃絶、賛意拡大へ正念場 条約発効3年、高校生平和大使が街頭宣伝、署名活動を

核兵器の開発や使用、威嚇を違法化した「核兵器禁止条約」が発効した1月22日で3年を迎えました。2021年1月の発効時に451だった参加国は、地域数は、2024年1月15日に批准した西アフリカの島しょ国サントメ・プリンシペが70番目となりました。

条約推進国の外交官は「これからは『核の傘』に頼る国々の取り込みが重要」だとの指摘していました。



上記の状況を踏まえて、静岡県高校生平和大使（女子高校生が 20 名参加）も 1 月 22 日午後 5 時から静岡市「けやき通り・東急スクエア前」で街頭宣伝・高校生 1 万人署名活動を実施しました。同活動は高校生アピールとして、平和大使・長崎派遣代表が「核の傘では平和は守れない。日本も核兵器禁止条約に賛同すべきだ」と、強く訴えました。

その後、原水爆禁止静岡県民会議（橋本勝六代表）、県平和・国民運動センター（福井淳会長）、杉山淳県議会議員、かまぼこ屋根の会（秋山博子さん）が連帯の挨拶を行いました。当日は平和大使の訴えに多くの市民が立ち止まり、拍手を贈りながら署名に協力して頂きました。

各地区活動報告

☆袋井市勤労協

歳末たすけあい募金

御協力有難うございました

理・美容室の募金箱でお預かりした募金に勤協支出分を加えて、袋井市社会福祉協議会で橋本事務局次長へ届けました。

「要支援世帯へ届け、喜ばれた」旨のお礼状が届きました。



～お正月を華やかに演出～フラワーアレンジメント教室開催



年末恒例のアレンジメント教室は、みずのフラワー店主の指導のもと、家族を含め 14 組の参加により開催しました。初めに講師から「玄関に松竹梅の生け花を飾っておくと、神様がすぐさま生け花に宿り、願い事をかなえてくれる」旨の話がありました。

松竹梅、金銀柳、大輪菊、千両等を順次オアシスへ、講師のアドバイスにより、素敵な作品が出来上がりました。ピンクや紅色の大輪菊は「袋井の花火」を想起させる見事なものでした。完成品の購入者を含め、20 名がお正月の玄関を艶かに演出できました。



歳末助け合い 募金額

15,200 円

ご協力ありがとうございました



ATMお引き出し手数料

70th Anniversary

0円

土日祝・終日 実質ゼロ

〈ろうきん〉のキャッシュカードなら、ろうきんATMはもちろんコンビニでも使える!

ろうきんATMの便利な機能

- 普通預金の入出金
- 他金融機関への振込^(※)
- 定期預金の新規・解約
- エース預金の入金
- 暗証番号変更 etc...

※お振込の場合は所定の手数料がかかります。

キーパー 節約の守護神、使うたびナイスセーブ!

コンビニATMのご利用可能時間

キャッシュカードでの入出金、ローンカードでの借入・返済が可能!

| 金融機関等 (主な取扱い先) | 曜日 | ご利用可能時間 |
|--|-----------|----------------------------------|
| セブン銀行 エネット ファミリーマート などのコンビニ | 平日 土日祝 | 24時間 |
| イオン銀行 (主な取扱い先: イオン・マックス・ビュー・ミニストップなど) イオン銀行のご利用時間は、平日1時~23時(伊勢のみのみ)・土日祝: 12/31~1/3: 5/3~5/5は8時~21時となります。 | 月 火~金 土日祝 | 8:00~23:00 1:00~23:00 8:00~21:00 |

※ご利用はアプリから

アプリをインストール → マイページ登録後、IDとパスワードでログイン完了 → ログイン完了

アプリでできること (便利)

- 契約内容の確認
- ロードサービスの受付
- 加入・変更手続き
- 自動車事故の受付
- 共済金請求

こくみん共済 NEWS 安心の保障と生活応援であなたのくらしをまえる

2023年5月スタート

こくみん Lifeサポート

こくみん共済発売開始から40周年の節目に
これまでの感謝の気持ちを込めて、「こくみん Lifeサポート」がスタート!

安心の保障 / 保障設計サポート

一人一人に寄り添った最適な保障設計をサポート

ご自身で

- アプリ
- WEB

こくみん共済 coopのスタッフと

- 対面
- オンライン

NEW アプリで簡単に手続きが可能!

生活応援 / 生活設計サポート

組合員特典価格等でもしもの事前・事後や生活全般をサポート

約18万種類のサービス

- オリジナルメニュー
- 事前の備え
- 事後のフォロー
- ライブイベントのサポート

往診
ドライブレコーダー取付
介護相談
結婚祝い制度

さらに!

週に1度のスペシャル特典 「すこ得!!」 サプライズ価格がそくぞく登場!!

毎週水曜日18時にお得なサービスが更新されます!

※記載のサービスは一例で、画像はイメージです。

ご利用はアプリから

アプリをインストール → マイページ登録後、IDとパスワードでログイン完了 → ログイン完了

アプリでできること (便利)

- 契約内容の確認
- ロードサービスの受付
- 加入・変更手続き
- 自動車事故の受付
- 共済金請求